

## 「福岡県がん検診よか取り組み事業所知事表彰」表彰事業所の選定について

## 1. 表彰制度趣旨

本県では、事業所における従業員のがん検診の受診促進を図るため、「福岡県働く世代をがんから守るがん検診推進事業」を実施しているが、働く世代を中心としたがん検診の受診率の向上を図り、がん死亡数を減少させるため、平成27年度から、知事表彰を創設している。

表彰を実施することにより、がん検診の重要性の理解、がん検診を受診しやすい環境づくりなど、優れた取り組みを行っている事業所を表彰し、その取り組みを広く周知することにより、他の事業所における取り組みの活性化を図るもの。

## 2. 表彰時期及び場所

「平成29年度福岡県働く世代をがんから守る事業所フォーラム」にて実施

時 期 平成29年11月20日（月）

場 所 JR九州ホール

## 3. 選考方法

選考委員会において、平成28年度までに登録し、従業員のがん検診受診率（胃・大腸・肺）が80%以上である事業所に対して、表彰要領第5条に定める審査基準に従い、被表彰候補事業所を選考する。その後、「福岡県がん対策推進協議会」の意見を踏まえて表彰事業所を決定する。

（参考：登録事業所の平均受診率

平成26年度：63.52%、平成27年度：64.49%、平成28年度：76.6%）

## 4. 審査基準

- ①がん検診の重要性の理解を促進する取り組みを行っていること
- ②がん検診を受診しやすい環境づくりの取り組みを行っていること
- ③その他、がん検診の受診率向上に繋がる効果的な取り組みを行っていること（グッズの活用）
- ④他の事業所の参考になる取り組みを行っていること

## 5. 被表彰事業所の選考

平成28年度のがん検診受診状況報告書の提出があった441事業所の中から、以下のとおり絞り込みを行った。（28年度末登録事業所数 2,922事業所）

- (1) 441事業所のうち、平成28年度のがん検診受診率が80%以上の事業所を抽出  
202事業所

- (2) 上記1で抽出した事業所のうち、「がん検診受診状況等報告書」において4項目ある取り組み内容のすべてに記述のある事業所を抽出  
40事業所

※40事業所のうち3事業所は、27、28年度表彰を受けており除外されるため、37事業所が対象。

- (3) 対象の37事業所に対し、その取り組み内容が審査基準①～④に該当するか検討し、得点の高いものから順位をつけた。

- (4) 登録年度、業種、地域、取り組み内容を考慮し、13事業所を候補とした。

別紙「平成29年度福岡県がん検診よか取り組み事業所知事表彰 候補事業所一覧」

平成29年度福岡県がん検診よか取り組み事業所知事表彰 候補事業所一覧

(1)A登録事業所

登録年度	平成26年度
市町村	福岡市(福岡)
業種	建設業
従業員数	約20名
参考となる取り組み	県からの情報は全員で閲覧できるようにしており、毎年3月の全体会議では、がん検診を含む定期健康診断の案内を行い検診の意義や重要性を伝えている。検診の結果を受け、健康管理センターから保健師に来訪してもらい、健康相談を行っている。がん検診費用を全額事業所が負担し、勤務時間内に受診。

(2)B登録事業所

登録年度	平成28年度
市町村	福岡市(福岡)
業種	情報通信業
従業員数	約10名
参考となる取り組み	会議で、日本のがん罹患率や死亡率などの情報を提供し、県が提供したハンドブックやリーフレットの回覧、配布も行っている。がんに罹患した場合の経済的影響を説明し、早期に発見し治療することの重要性を認識させている。検診費用は全額事業所が負担し、勤務時間内に実施している。

(3)C登録事業所

登録年度	平成24年度
市町村	福岡市(福岡)
業種	製造業
従業員数	約70名
参考となる取り組み	従業員のがん検診受診を義務付け、毎年文書で案内している。また受診日時の報告も義務付けている。会社受付にはグッズを設置し、健康づくりの情報があれば各支店へ周知を行い、従業員の健康づくりに努めている。検診費用は全額事業所が負担し、有給休暇を付与している。

(4)D登録事業所

登録年度	平成26年度
市町村	福岡市(福岡)
業種	金融業・保険業
従業員数	約40名
参考となる取り組み	子宮がん検診については、35歳未満の対象者への個別案内をを実施し、費用負担も行っている。がんの早期発見・早期治療の重要性を呼びかけるイベント「がんを知る展」を各地でを実施し、県民にもがん検診の重要性を広く伝えている。

(5)E登録事業所

登録年度	平成28年度
市町村	糸島市(福岡)
業種	サービス業
従業員数	約30名
参考となる取り組み	検診受診の際に、オプション検診を受けるように声かけを行っている。事業所の玄関に啓発グッズを置き、外来者にも周知している。職員の異常の早期発見を目的に20年以上前から、健康診断を利用し、胃・大腸・肺のがん検診を実施している。検診費用を全額事業所が負担し、勤務時間内に実施している。

(6)F登録事業所

登録年度	平成24年度
市町村	北九州市(北九州)
業種	建設業
従業員数	約20名
参考となる取り組み	機会があるときに一人ひとりにがん検診の大切さを話すと同時に、社内にごがん検診関連の掲示もしている。市町村のがん検診の情報や、子宮頸がん検診リーフレットを従業員から家族に渡してもらい、ご家族にもがん検診の重要性を伝えている。検診費用は事業所が全額負担し、有給休暇を付与している。

(7)G登録事業所

登録年度	平成25年度
市町村	北九州市(北九州)
業種	建設業
従業員数	約10名
参考となる取り組み	年度初めに声かけをおこなっている。現場ごとに医療機関と調整を行い受診日を決定し、勤務時間内に受診できるようにしている。事務所内終日禁煙を徹底しており、がん罹患するリスクを減らすよう工夫している。検診費用については事業所が全額負担し、勤務時間内に実施している。

(8)H登録事業所

登録年度	平成28年度
市町村	久留米市(筑後)
業種	建設業
従業員数	約20名
参考となる取り組み	検診を交代制にし、仕事に影響が出ないよう工夫している。「がん検診の推進」ではなく、がん検診は業務の一部として捉え、事務所カウンターにグッズを掲示しポスターを貼付している。再検査対象者には個人面談を行い現在の状況を確認している。検診費用は全額事業所が負担している。

(9)I登録事業所

登録年度	平成25年度
市町村	久留米市(筑後)
業種	建設業
従業員数	約20名
参考となる取り組み	県が提供したポスターやのぼり、ステッカーを事務所の休憩室や化粧室など目立つところに設置し、朝礼で声かけを行っている。検診費用を全額事業所が負担しており、検診に要する時間は出勤扱いとしている。節目の年齢(40、50、60歳)には、日帰りの人間ドッグを受けられるようにし、費用も会社で全額負担している。

(10)J登録事業所

登録年度	平成26年度
市町村	うきは市(筑後)
業種	建設業
従業員数	約30名
参考となる取り組み	個人面談を実施し、がん検診の情報提供を行っている。県が提供したグッズを掲示し、がん検診の受診勧奨を行っている。検診費用は事業所が全額負担、業務時間内に実施している。

(11)K登録事業所

登録年度	平成26年度
市町村	八女市(筑後)
業種	建設業
従業員数	約30名
参考となる取り組み	仕事に影響を及ぼさないようにするため、2班に分けて検診センターに行くよう工夫している。がんの早期発見の重要性を伝え、必ず毎回受けるように促している。検診費用については、全額事業所が負担している。

(12)L登録事業所

登録年度	平成24年度
市町村	直方市(筑豊)
業種	サービス業
従業員数	約20名
参考となる取り組み	毎年受診後に、全国保険協会からの保健師による面接指導を行っている。該当年齢であれば市の検診のクーポンが利用でき、費用補助があるため、積極的に利用するようにしている。広報物を所内やロビーに設置し、来客者の目に留まるようにしている。

(13)M登録事業所

登録年度	平成28年度
市町村	直方市(筑豊)
業種	製造業
従業員数	約40名
参考となる取り組み	検診車を手配し事業所で勤務時間内に受診できるよう取り組んでいる。費用負担も会社で行い、がん検診を受けやすい環境づくりを行っている。必要な職員には直接声かけを行い、会社入口には啓発グッズを掲示するなどがん検診受診啓発に努めている。

# 「福岡県働く世代をがんから守るがん検診推進事業」について

## 1 福岡県のがん検診の現状

本県においては、がんの早期発見・早期治療により、がん死亡数を減少させることを目指して、がん検診の受診率の向上に取り組んでいますが、次の表のとおり受診率は概ね向上しているものの、ほとんどのがん種で目標である50%（胃、大腸、肺については当面40%）には届いていません。

本県のがん検診受診率（国民生活基礎調査）（推計）（%）

	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん
平成25年	36.4	32.1	36.2	39.4	40.0
平成28年	38.2	36.4	40.9	40.9	37.9
目標（H29年度）	40.0	40.0	40.0	50.0	50.0

## 2 事業の目的

小規模な事業所では、がん検診を実施している割合が低いなど、従業員ががん検診を受けにくい環境にあり、受診率が低い傾向にあります。

このことから、従業員及びその家族に対して、がん検診の受診を促進していただく事業所に参加登録していただき、がん検診の重要性の理解や市町村等が実施するがん検診を受診しやすい環境づくりに取り組んでいただくことで、全国に比べて低いがん検診受診率の向上を図り、早期発見・早期治療によりがん死亡数を減少させることを目的としています。

## 3 事業の内容

- (1) 事業所に「がん検診推進員」を置いて、従業員やその家族に対してがん検診の受診勧奨を行っていただく事業所を募集し、登録（以下「登録事業所」という。）します。
- (2) 登録事業所に対しては、登録証を発行するとともに、県ホームページに掲載します。
- (3) 「がん検診推進員」の活動に対して、がん検診に関する情報冊子（がん検診ハンドブック）、啓発グッズの無料配布やがん検診に関する情報提供などの支援を行います。
- (4) 年に1回、登録事業所が集う「福岡県働く世代をがんから守る事業所フォーラム」を開催し、登録事業所の効果的な取組みに対する知事表彰を行うとともに、その事例を紹介し、取組みの充実や拡大を目指します。

## 4 登録事業所のメリット

- (1) **がん検診の受診を含め、健康づくりの取組みが進めやすくなります。**  
がん検診の啓発に関する情報冊子・啓発グッズの無料配布やがんに関する情報提供などを行いますので、従業員に対するがん検診の受診促進を含め、健康づくりの取組みが進めやすくなります。
- (2) **経営問題の一つを解決できます。**  
今後、少子高齢化が進展する日本では、労働力を担う高齢者の就労者が増加することで、働きながらがんになる人が増加しますが、がん検診受診促進の取組みを進めやすくなることで、がんの早期発見・早期治療が可能となり、人的損失や医療費の増大という経営問題を解決できます。
- (3) **事業所のイメージアップが期待できます。**  
登録事業所名を福岡県ホームページで公表されます。  
また、フォーラムにおいて、知事表彰の受賞やその取組みを報告することにより、従業員の健康を大切に考えている事業所としてのイメージアップが期待できます。
- (4) **福岡県の競争入札参加資格審査において加点の対象となります。**  
当該事業に登録することは、地域貢献活動を行っているとして評価されますので、入札参加資格審査により加点対象となります。

## 5 登録事業所数

3,064事業所（平成29年8月31日現在）

## 6 問い合わせ先・福岡県働く世代をがんから守るがん検診推進事業ホームページなど

福岡県保健医療介護部がん感染症疾病対策課がん・疾病対策係 092-643-3317  
<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/gankoujou.html>【「福岡県 がん 働く世代」で検索】

# 働く世代をがんから守るがん検診推進事業

## 貴事業所の大切な宝である従業員を がんから守りましょう!!

# 参加登録事業所募集

### 事業所の 取組内容

従業員の方に「がん検診推進員」になっていただき、他の従業員やご家族の皆様にも市町村等が実施する「がん検診」受診を勧めさせていただきます。

参加される事業所は「働く世代をがんから守るがん検診推進事業所」として登録し、参加登録証を発行するとともに、福岡県ホームページに掲載します。

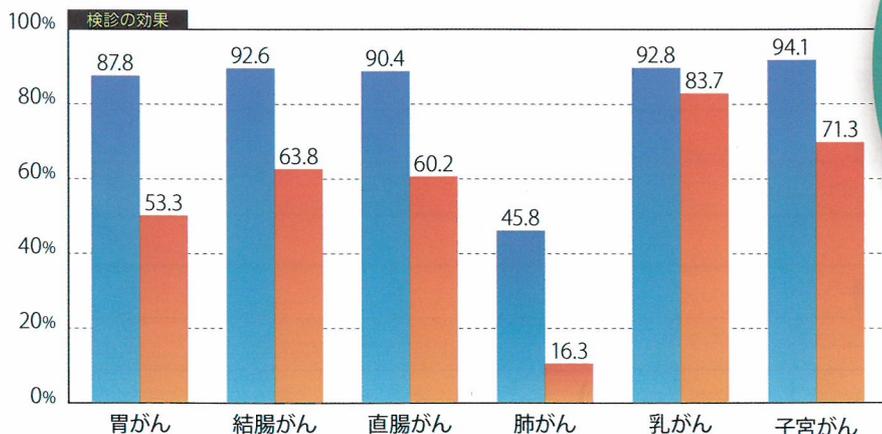
**無症状のうちに定期的に受けることが大切です!**

※気になる症状がある方は、検診を待たずに医療機関を受診してください。

### ■がんの5年相対生存率

■ 検診で発見された場合  
■ 検診以外で発見された場合

(100%に近いほど治療で生命を救えることを意味します)



●5年相対生存率(ごねんそうたいせいぞんりつ)とは  
あるがんと診断された人のうち5年後に生存している人の割合が、日本人全体で5年後に生存している人の割合に比べてどのくらい低いかで表します。

出典:「がん研究振興財団(がんの統計'05)」

登録により、福岡県の競争入札参加資格審査における、地域貢献活動の評価により加点対象となります。  
なお、がん検診受診状況を年1回報告していただけます。(詳しくは県ホームページをご覧ください▼)

<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/gankoujou.html>

検索ワード

福岡県の  
がん検診受診率は、  
**35%程度!!**

(平成25年国民生活基礎調査)

きっかけがあれば、  
もっと受けて  
くれるのでは?



福岡県がん検診受診率向上  
イメージキャラクター「検診くん」

福岡県保健医療介護部 **がん感染症疾病対策課**

お問い合わせ先 TEL 092-643-3317 FAX 092-643-3331

平成 年 月 日

## 「福岡県働く世代をがんから守るがん検診推進事業」参加申込書

福岡県知事

殿

事業所名

代表者氏名

「福岡県働く世代をがんから守るがん検診推進事業」の趣旨に賛同し、次のとおり参加を申し込みます。

### 1. 事業所の概要

事業所の所在地	〒 _____ ー _____	
業種 (事業内容)		
従業員数 (男女別)	合計 _____ 名 (男性 _____ 名、女性 _____ 名)	
フリガナ		
がん検診 推進員の氏名		
がん検診 推進員 連絡先	所属部署	
	TEL	( _____ ) _____
	FAX	( _____ ) _____
	E-mail	
担当者 連絡先 <small>(連絡担当者が違う場合に 記入してください。)</small>	所属部署	
	TEL	( _____ ) _____
	FAX	( _____ ) _____
	E-mail	

2. 申込事業所及びその役員(役員として登記又は届出がされていないが、事実上経営に参画している者を含む。)は、暴力団、暴力団員ではありません。  
また、これらと密接な関係を有する者でもありません。  
なお、これらの確認のため、警察当局へ情報照会を行うことについて承諾します。

FAX / 092-643-3331

## 福岡県がん検診よか取り組み事業所知事表彰要領

### (趣旨)

第1条 本県においては、がんの早期発見・早期治療により、がん死亡数を減少させることを目指して、がん検診の受診率の向上に取り組んでおり、「福岡県働く世代をがんから守るがん検診推進事業」(以下「本事業」という。)の事業所登録を推進している。

本事業の登録事業所(以下「登録事業所」という。)は、従業員及びその家族に対しがん検診の受診を促進するため、がん検診の重要性の理解やがん検診を受診しやすい環境づくりに取り組んでいることから、その取り組みを表彰し、広く周知することにより、他の事業所における取り組みの活性化を図り、全国に比べて低いがん検診受診率を向上させ、早期発見・早期治療によりがん死亡数を減少させることを目的とする。

### (表彰の対象)

第2条 前年度末において本事業に登録している事業所であって次の各号のいずれにも該当するものを表彰の対象とする。

- (1) がん検診推進に効果的な取り組みを行っていること。
- (2) 登録事業所の従業員における胃がん検診、大腸がん検診、肺がん検診の受診率が、全登録事業所における前年度の胃がん検診、大腸がん検診、肺がん検診の受診率の平均の一の位を切り上げたパーセントをいずれも超えていること。
- (3) 過去に、福岡県がん検診よか取り組み事業所知事表彰を受賞していないこと。

### (選考委員会)

第3条 選考委員会の構成は、次のとおりとする。

- (1) 保健医療介護部長
- (2) 保健医療介護部次長
- (3) 保健医療介護部医監
- (4) がん感染症疾病対策課長

- 2 選考委員会の委員長は保健医療介護部長とし、選考委員会は委員長が招集し主催する。
- 3 委員長は、必要と認めるときは、委員以外の者に委員会への出席を求められることができる。
- 4 委員長が不在のときは、保健医療介護部次長が委員長の職務を代理する。

### (被表彰事業所の選考及び決定)

第4条 選考委員会において、第5条に定める審査基準に従い、被表彰事業所を選考し、福岡県がん対策推進協議会の意見を踏まえて決定する。

- 2 選考及び決定においては、県内を福岡、北九州、筑後、筑豊の4つの地域に区分し、地域毎に選考を行う。

3 選考及び決定においては、必要に応じ、登録事業所に対し追加の報告を  
求める。

(審査基準)

第5条 前条に規定する審査は、当該各号に定める基準を総合的に勘案して  
行う。

- (1) がん検診の重要性の理解を促進する取り組みを行っていること
  - (2) がん検診を受診しやすい環境づくりの取り組みを行っていること
  - (3) その他、がん検診の受診率向上に繋がる効果的な取り組みを行って  
いること
  - (4) 他の事業所の参考になる取り組みを行っていること
- なお、業種等を考慮し選考する。

(表彰方法)

第6条 「福岡県働く世代をがんから守るがん検診推進事業」実施要綱第8  
条の規定により開催する「がん検診受診促進会議(福岡県働く世代をがん  
から守る事業所フォーラム)」において、登録事業所を表彰する。

(表彰の公表)

第7条 被表彰事業所の取り組みは、取り組み事例紹介として、福岡県ホー  
ムページ等を通じて広く公表する。

(表彰の事務)

第8条 表彰に関する事務は、保健医療介護部がん感染症疾病対策課におい  
て行う。

(その他)

第9条 この要領で定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附 則

この要領は平成28年8月1日から施行する。

この要領は平成29年8月4日から施行する。

平成 年度 「福岡県働く世代をがんから守るがん検診推進事業」  
がん検診受診状況等報告書

福岡県知事殿

(保健医療介護部がん感染症疾病対策課)

登録証番号

事業所名称

代表者氏名

平成 年度のがん検診受診状況等について、下記のとおり報告します。

記

● 平成 年度がん検診受診状況について

がん検診の種類	性別	対象者(A)	事業所が実施する 検診を受診 (B)	市町村等の検診 を受診 (C)
胃がん検診	男			
	女			
大腸がん検診	男			
	女			
肺がん検診	男			
	女			
乳がん検診	女			
子宮頸がん検診	女			

● 平成 年度(前年度)がん検診受診状況について(平成 年度に登録した事業所のみ記入)

がん検診の種類	性別	対象者(A)	事業所が実施する 検診を受診 (B)	市町村等の検診 を受診 (C)
胃がん検診	男			
	女			
大腸がん検診	男			
	女			
肺がん検診	男			
	女			
乳がん検診	女			
子宮頸がん検診	女			

(A)胃がん検診、大腸がん検診、肺がん検診、乳がん検診については40歳以上の人  
子宮頸がん検診については、20歳以上の人

※ 乳がん、子宮頸がんについては、2年に1度の検診を推奨していますが、当該報告の対象者については、在席される40歳以上(子宮頸がんについては20歳以上)の総人数を記入してください。

(B)事業所が実施する定期健康診断や人間ドック等で、がん検診を受診した場合

(C)事業所が実施する検診以外の、市町村が実施するがん検診や検査機関での検診等を受診した場合

● 次の項目について、「はい」か「いいえ」でお答えください。(プルダウンを選択してください。)

項目	はい/いいえ
Q.1 従業員に対するがん検診の重要性の理解を促進していますか。 (例:朝礼での声かけ、会議での情報提供、勉強会の開催、個人面談など) (Q.1が「はい」の事業所は、具体的に記入してください。)	
Q.2 従業員が、がん検診を受診しやすい環境づくりをしていますか。 (例:事業所による費用負担、有給休暇の付与など) (Q.2が「はい」の事業所は、具体的に記入してください。)	
Q.3 県が提供する情報や啓発グッズを有効活用していますか (Q.3が「はい」の事業所は、具体的に記入してください。)	
Q.4 その他、がん検診推進について、工夫したことやPRしたいことはありますか。 (Q.4が「はい」の事業所は、具体的に記入してください。)	

※この報告書の記載内容をもとに知事表彰の選考を行います。

● がん検診推進員(担当者)について

ふりがな		所属		役職	
担当者名					
電話番号			E-mail		
FAX番号					